

※記入例は、あくまで見本ですので、申請の際は、各項目について必要な項目を詳細にご記入ください。

第1号様式（第7条関係）

令和〇〇年〇〇月〇〇日

高知県知事 様

住所 高知市丸ノ内1-2-20  
申請者氏名 株式会社高知家  
代表取締役 高知 太郎 印  
生年月日 昭和〇〇年〇〇月〇〇日生

令和2年度高知県食品産業総合支援事業費補助金交付申請書

令和2年度高知県食品産業総合支援事業費補助金交付要綱第7条第1項の規定により、令和2年度高知県食品産業総合支援事業費補助金の交付を下記のとおり申請します。

記

1 事業区分

- ・商品開発
- ・生産性向上

「商品開発」、「商品改良」、「衛生管理向上」、「生産性向上」の内、いずれかを記載  
※複数記載可能

2 補助事業の目的及び内容

【目的】

- ・新たな販路獲得に向けた商品開発、販促物作成、展示商談会「■■■」出展
- ・生産性向上に向けた真空包装機の導入

【内容】

- ・新商品パッケージデザインの制作（3商品）
- ・POP作成（3種類）
- ・展示商談会「■■■」出展
- ・製造工程の短縮化に向けた真空包装機の導入

3 補助事業に要する経費等

- (1) 補助事業に要する経費 2,700,000円（税込み）
- (2) 補助対象経費 2,500,000円（税抜き）
- (3) 補助金交付申請額 1,000,000円（税抜き）

ソフト2分の1以内、ハード3分の1以内の金額であり、10万円～300万円の範囲内  
※事業戦略策定事業者は10万円～600万円の範囲内  
※千円単位にまとめる（切り捨て）

4 補助事業の内容及び補助事業に要する経費の配分  
別紙「事業計画書」のとおり

5 事業実施期間

補助金の交付の決定の日から令和〇〇年△△月◇◇日まで

終期が未定の場合は、補助対象期限の令和3年3月31日としていただいて結構です。

6 添付書類

- (1) 事業化プラン（高知県食品ビジネスまるごと応援事業実施要綱別記第1号様式）  
略（高知県食品ビジネスまるごと応援事業実施要綱別記第2号様式）
- (2) 事業計画書（第1号様式別紙）
- (3) 会社パンフレット
- (4) 定款又は登記事項証明書

- (5) 直近2期分の決算書（貸借対照表、損益計算書等）
- (6) 直近1年について国税、都道府県税及び市町村税の滞納がない旨を証する納税証明書（原本）
- (7) 補助金の支払口座（自由様式）
- (8) 積算根拠資料（見積書等）
- (9) (1) から (8) までに掲げる書類のほか、知事が必要があると認める書類

様式の指定はありませんが、記載例を参照し、必要事項を報告してください。

## 第1号様式別紙

## 事業計画書

## (1) 申請者の概要等

## 1 申請者の概要

企業名（団体名）： <b>株式会社高知家</b>			
代表者の役職及び氏名： <b>代表取締役 高知 太郎</b>			
住 所： <b>(〒780-8570)</b> <b>高知市丸ノ内1-2-20</b>			
生産機能の有無： <b>(有)・無</b> (注) 事業所に製造、加工、組立又は検査の工程のいずれかがあるときは、有に○を付けてください。			
補助事業の実施が本社の所在地と異なる場合の実施場所 住 所： <b>(〒 - )</b>			
電話番号： <b>〇〇〇-■■■-△△△△</b>		FAX 番号： <b>〇〇〇-■■■-△△△〇</b>	
担当者の役職、氏名及び電話番号： <b>営業課長 四万十 花子 TEL：〇〇〇-■■■-△△△△</b>			
担当者のメールアドレス： <b>~@×××</b>			
資本金（出資金）	<b>10,000千円</b>	設立日	<b>〇〇年〇〇月〇〇日</b>
従業員数	<b>20人</b> (令和2年4月1日時点)	従業員数の内訳	正社員 <b>11人</b>
			パート <b>9人</b>
			(役員 <b>5人</b> )
主たる業種（日本標準産業分類、小分類）： <b>食料品製造業</b>			
主要取り扱い商品名： <b>◇◇◇◇、◇◇◇◇</b>			

## 2 経営状況表 ※直近2期分の実績を記入してください。

	平成30年度（平成31年3月決算）	令和元年度（令和2年3月決算）
売上高	<b>220,000千円</b>	<b>210,000千円</b>
営業利益	<b>25,000千円</b>	<b>24,000千円</b>
経常利益	<b>30,000千円</b>	<b>28,000千円</b>
当期利益	<b>18,500千円</b>	<b>18,000千円</b>

## (2) 事業計画

### 1 事業の目的及び内容（再掲）

#### 【目的】

- ・新たな販路獲得に向けた商品開発、販促物作成、展示商談会「■■■」出展
- ・生産性向上に向けた真空包装機の導入

#### 【内容】

- ・新商品パッケージデザインの制作（3商品）
- ・POP作成（3種類）
- ・展示商談会「■■■」出展
- ・製造工程の短縮化に向けた真空包装機の導入

### 2 事業の現状、背景

※今回の取組に至った背景について記入してください。

高知県の菓子メーカーとして、高知県内を中心に販売を続けてきており、現在、県内と県外の売上割合が、9：1と県内売上げが圧倒的に多い状況にあります。現在、県内人口が減少傾向にあり、売上げ自体も減少傾向にあるため、今後県外及び国外での販路を拓けていく必要があると感じています。

### 3 現場の課題

- ・これまで県外向けに積極的な営業を行ったことがない。
- ・現在真空包装作業を包装機1台のみで行っているため、製造量が思うように増えず、販路拡大を見据えた取引先の要望量にスムーズに対応することができません。

### 4 市場の動向

#### ① 市場の現状、市場ニーズ、市場規模等

菓子の販売市場は、現在浮き沈みが激しい状態にあるとともに、各地域の独自性を強調した商品が好まれる傾向にあります。地方での市場規模は縮小傾向にありますが、都市圏での規模は、いまだ拡大傾向にあり、市場ニーズに迅速かつ柔軟に対応できる企業、商品が成長できる市場と考えています。

#### ② 競合他社の状況（機能、価格等の比較）

- ・現在、弊社商品と類似する商品は、全国に多々あります。
- ・類似品…C社：商品名「△△○○」/小売価格▲▲円/内容量○○g  
D社：商品名「△△××」/小売価格△▲円/内容量○×g  
E社：商品名「○○△△」/小売価格△△円/内容量××g

#### ③ 市場の現状を踏まえた商品化戦略

弊社商品は、他社と比べ、価格面では劣るが、原材料面では添加物を極力使用しない商品が多く、他社には真似しにくい強みとなっている。県外へ販路を広げていくために、まずは高知県産の原材料にこだわった「高知らしさ」を全面的に押し出すとともに、添加物を極力使用しない安心・安全な商品づくりを行い、大手メーカーにはない商品づくりを目指しています。

### 5 販売方針

#### ① 顧客

- ・消費者：天然由来の原材料や無添加食品にこだわりを持つ50代以上の女性層
- ・卸先：消費者に魅力的な商品を提案する「Aスーパー」（東京都）や「B百貨店」（大阪府）

## ② 販売戦略、販売方法等

## 【販売戦略】

- ・国内外の高質系スーパー、百貨店を主なターゲットにする。
- ・展示商談会やターゲットへの帳合先である卸会社を活用しながら、販路を広げていく。

## 【販売方法】

展示商談会「■■■■」に出展し、魅力ある商品づくり・提案を展開しながら、新規取引先を獲得するとともに、帳合先としまして卸会社の〇〇物産や△△食品の協力を得ながら、更なる販路拡大を目指します。

- ・新規取引先の獲得…展示商談会「■■■■」に出展
- ・「Aスーパー」…展示商談会「■■■■」出展、〇〇物産から同スーパーへの提案
- ・「B百貨店」…展示商談会「■■■■」出展、△△食品の口座開設

## ③ 製造体制

現在、弊社の製造体制で重要課題となっている包装作業能力を向上させるため、新たに真空包装機を製造量を拡大していきます。また、昨年には衛生管理手法である高知県版HACCP第2ステージを取得し、工場内の衛生管理向上に努めています。今後さらに衛生管理を向上させるため、高知県版HACCP第3ステージを取得し、企業としての信用力を高めていきます。

## ④ 商品化の概要

※商品の開発・改良を行う場合のみ、記入してください。

- ・参考小売価格（税抜き）：380円/個（味：ゆず、栗、生姜）
- ・卸価格（税抜き）：210円/個
- ・特徴：主な原材料となる野菜は全て高知県産を使用し、化学調味料不使用。味付けには、高知県産の天日塩を使用しており、野菜本来の甘みを引き立たせてくれます。
- ・営業許可：菓子製造業（別添写しあり）

## ⑤ 売上目標（対象商品名：○○◇◇、3商品）

※商品開発・改良で対象商品が複数ある場合は、商品ごとに記入してください。

※商品開発・改良を行わない場合は、全体の売り上げ目標数値を記入して下さい。

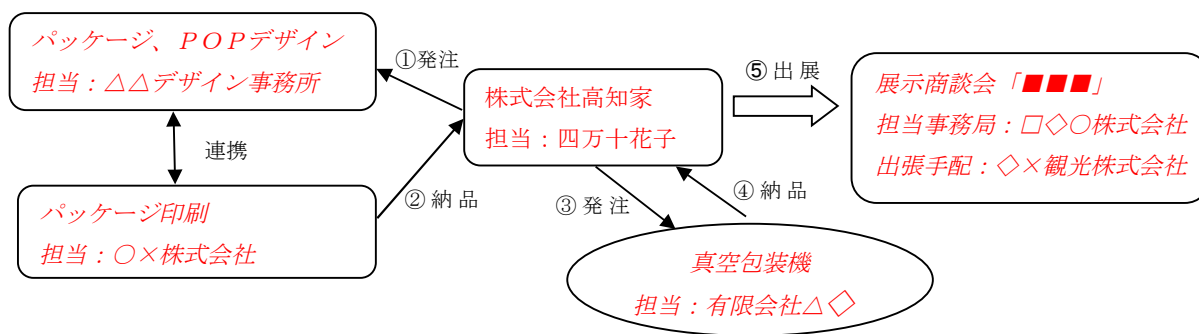
※必要に応じて、書式を変更して記入して下さい。

目標数値（金額）			
令和元年度実績	令和2年度	令和3年度	令和4年度
0千円	【改良前】 0千円	【改良前】 0千円	【改良前】 0千円
	【改良後】 115,000千円	【改良後】 140,000千円	【改良後】 140,000千円

注) 令和元年度実績は改善前の商品又は全体売り上げの実績、令和2年度、令和3年度及び令和4年度は改善前の商品又は全体売り上げの目標数値と改善後の商品又は全体売り上げの目標数値とを区分して記入してください。

### 6 実施体制図及び役割分担

※従業員及び外部関係者が、どのような役割を担うのかを実施体制図上で簡潔に示してください。また、支援機関等からの技術指導を受ける場合も記入してください。



### 7 事業執行計画のスケジュール又は工程表

令和2年10月

- ・パッケージデザイン案の発注
- ・真空包装機の発注

令和2年11月

- ・真空包装機納品
- ・パッケージデザイン案の決定

令和2年12月

- ・パッケージ納品

令和2年1月

- ・展示商談会「■■■■」出展、新パッケージ商品をサンプルとして配布

### 8 期待される効果

※生産性向上に要する経費を申請する場合は、機器類の導入による製造の省力化及び効率化等の要素もできるだけ具体的に記入して下さい。

- ・展示商談会「■■■■」に出展し、新商品をの試食PRを行うことで、販路が増えるとともに、来場者から様々なアドバイスをいただき、商品の伝え方・見せ方の向上につながります。
- ・真空包装機を新たに導入し、製造量を増やすことで、大手取引先からの要望にも柔軟に対応できることが見込まれます。
- ・現在、弊社の包装工程は、以下のとおり、1回あたり2名・2時間体制で行っており、新たに挿入する包装機を加えると、1分あたり18袋と処理能力が大幅に高まり、包装時間も40分程度に短縮することができます。
- ・包装工程で短縮された時間は、その他の工程に割くことができ、製造量も現在の2回転（720個×2回）から3回転（720個×3回）と大幅に増加します。

#### 【真空包装機導入前後の比較（一日あたり）】

	導入前	導入後	効果
製造数	1440 個 (720 個×2 回転)	2160 個 (720 個×3 回転)	720 個増
製造時間	240 分 (120 分×2 回転)	120 分 (40 分×3 回転)	120 分短縮

(注) 1 項目内容が記載されている計画書であれば様式は問いません。  
2 必要に応じて図表等を用い具体的に記入してください。

## (4) 経費明細表

<経費明細表> ※グループで申請する場合、事業者ごとに作成してください。

(事業者名：株式会社高知家)

事業区分	費目	A	B	B×補助率	積算基礎 (A. 税込み)
		補助事業に要する経費 (税込み)	補助対象経費 (税抜き)	補助金 交付申請額	
商品開発	委託費	594,000円	550,000円	275,000円	【パッケージデザイン、POP作成】 △△デザイン事務所 ・パッケージデザイン 162,000円×3品=486,000円 ・POPデザイン 108,000円
	委託費	162,000円	150,000円	75,000円	【パッケージ印刷】 ○×株式会社 版代：54,000円×3品
	旅費	108,000円	100,000円	50,000円	【「■■■■」出展旅費】 ◇×観光株式会社 航空代：58,000円（東京・高知往復） 宿泊代50,000円（4泊・東京）
	使用料	216,000円	200,000円	100,000円	【「■■■■」出展料】 □◇○株式会社 ※装飾費含む
小計		1,080,000円	1,000,000円	500,000円	
生産性向上	機器整備費	1,620,000円	1,500,000円	500,000円	【真空包装機導入】 有限会社△◇ 品番：△△-○○
小計		1,620,000円	1,500,000円	500,000円	
合計		2,700,000円	2,500,000円	1,000,000円	

(注) 1 別表第1に定める事業区分、費目に応じて記入してください。また事業区分ごとに小計を記入してください。

2 「積算基礎」は、「補助事業に要する経費（税込み）」について単価や数量等の経費の内訳を明確に記入してください。

## (4) 資金調達内訳

## &lt;事業全体に要する経費調達一覧&gt;

区 分	事業に要する 経費 (円)	資金の 調達先
自 己 資 金	700,000円	
補 助 金	1,000,000円	
借 入 金	1,000,000円	◇◆銀行
そ の 他		
合計額 (税込み)	2,700,000円	

## &lt;補助金相当額の手当方法&gt;

区 分	事業に要す る経費 (円)	資金の 調達先
自 己 資 金	1,000,000円	
借 入 金		
そ の 他		
合 計 額	1,000,000円	

(注) 補助金の支払は、原則として事業終了後の精算払となりますので、事業実施期間中、補助金相当分の資金を確保する必要があります。



補助金支払口座

店舗名まで必ず記入してください。

金融機関 : ○○銀行 □□支店  
預金種別 : 普通  
口座番号 : △△△△  
口座名義人(カナ) : ◇◇◇◇

普通預金・当座預金の別を記入してください。

全てカナで正確に記入してください。  
※氏名などでスペースが必要な場合などは  
特にご注意ください。

## 第2号様式（第12条関係）

令和〇〇年〇〇月〇〇日

高知県知事 濱田 省司 様

申請者 住 所 高知市丸ノ内1-2-20  
氏 名 株式会社高知家  
代表取締役 高知 太郎 印  
生年月日 昭和〇〇年〇〇月〇〇日生

いずれかの項目に該当する場合、必ず提出してください。

- (1) 補助金額が増額となる場合
- (2) 補助金額を20パーセントを超えて減額する場合
- (3) 事業の中止、または廃止しようとする場合

令和2年度高知県食品産業総合支援事業費  
補助金交付変更（中止）等承認申請書

令和〇〇年〇〇月〇〇日付け2高知地産第〇〇号で交付の決定がありました令和2年度高知県食品産業総合支援事業費補助金について、下記のとおり変更（中止）等をしたいので、令和2年度高知県食品産業総合支援事業費補助金交付要綱第12条第1項の規定により申請します。

## 記

## 1 変更等承認申請額

当初申請額	変更申請額	差引き増減額
円	円	円
1,000,000	750,000	△250,000

## 2 変更（中止）等の理由とその内容

当初、〇〇株式会社より購入予定であった金属検出器（品番：△△-〇〇）のについて、〇〇株式会社の金属検出器が同性能を有し、かつ、より安価なため、そちらから購入する。

また、1月に出展予定である展示商談会「■■■」の出展について、1ブースを他社2社との共同出展で商品PRを行うこととなり、出展料を3等分することで経費が縮減された。1社あたりのPRスペースは縮小するが、弊社商品のラインナップ及び使用する販促物数は限られており、PRに必要なスペースは十分に確保できている。

(注) 1 第1号様式別紙を添えてください。

2 変更前の内容及び額を第1号様式別紙（3）経費明細表の上段に括弧書きしてください。

## 第3号様式（第13条関係）

## 取得財産等管理台帳（令和〇〇年度）

補助金名：令和2年度高知県食品産業総合支援事業費補助金

区分 財産名	規格	数量	単価	取得金額 (税抜) A	取得 年月日	設置場所	県補助金額 B	圧縮後金額 C=A-B	減価償却 年数	備考
金属検出機 (高感度)	◇◇◇社製 品番〇〇- ◇◇	1	円 1,458,000	円 1,350,000	H30.12.15	◇◇工場 □□工程エ リア	円 450,000	円 900,000	□年	〇〇税務署 に確認

商品名や型番など、補助の対象となった機械設備が明確になるように記載してください。

税込の取得金額を記入してください。

- (注) 1 対象となる取得財産等は、取得金額が50万円以上のものとします。
- 2 数量は、同一規格であれば一括して記入して差し支えありません。ただし、単価が異なる場合には区分して記入してください。
- 3 取得金額は、税抜で記入してください。
- 4 取得年月日は、検査を行う場合は検収年月日を記入してください。
- 5 減価償却年数は、減価償却資産の耐用年数等に関する省令に定められている耐用年数に相当する期間のことをいいます。記入に当たっては、税理士又は税務署に確認することとし、確認先を「備考」欄に記入してください。

## 第4号様式（第14条関係）

平成□□年□□月□□日

高知県知事 濱田 省司 様

補助事業が完了した日から起算して14日を経過する日、又は3月31日のいずれか早い日まで。

住 所 高知市丸ノ内1-2-20  
申請者 氏 名 株式会社高知家  
代表取締役 高知 太郎 印  
生年月日 昭和○○年○○月○○日生

平成31年度高知県食品産業総合支援事業費補助金  
事業実績報告書

平成◇◇年◇◇月◇◇日付け高知県指令30高知地産第○○号（外□件）で交付の決定がありました平成31年度高知県食品産業総合支援事業費補助金について、下記のとおり事業を実施しましたので、平成31年度高知県食品産業総合支援事業費補助金交付要綱第14条第1項の規定により報告します。

## 記

## 1 事業の成果

主力商品「○○○○」のパッケージデザインについて、高知らしさを基調としたデザインに変更するとともに、製造現場においては、製造ラインに金属探知機を導入し、県外での販売を拡大すべく、商品信用力の向上に努めました。また認知度向上のため、展示商談会「■■■」に出展し、新商品サンプル品を配布し、新パッケージ及び金属探知機導入を広くアピールすることで○○社と名刺交換を行い、○○社と現在商談中です。その中でも、「Aスーパー」（東京都）などは、定番商品として取引開始予定となっているなど、成約に結びつく成果も得られており、引き続き商談を進めていきます。

## 2 事業の実施期間

平成◇◇年◇◇月◇◇日から平成◇◇年◇◇月◇◇日まで

## 3 添付書類

最初の交付決定日

経費の支払いなど、事業が実際に完了した日

- (1) 事業報告書（別紙1）
- (2) 収支決算書（別紙2）
- (3) 取得財産等管理台帳の写し（別記第3号様式）

## 第4号様式別紙1

## 事業報告書

補助事業者名 株式会社高知家

## 1 事業の内容

事業の内容	数量等	総事業費	補助対象経費
		円	円
1. 商品パッケージの変更 ①パッケージデザインの変更 ②サンプル用パッケージの印刷	一式	324,000	300,000
2. 金属検出器の導入	一台	1,620,000	1,500,000
3. 展示商談会「■■■」 出展	一式	756,000	700,000
		領収書等の金額を 基に記載してください。	消費税仕入控除税額 を差し引いた金額を 記載してください。
	計		2,500,000

## 2 事業実績の積算基礎

事業区分	補助対象費目	詳細	数量	単位	補助事業に 要する経費 (税込み)	補助対象 経費 (税抜き)	補助金 交付決定額 (税抜き)	備考
商品開発	委託費	パッケージデザイン変更 (商品：○◇○◇)	1	式	216,000円	200,000円	100,000円	△△デザイン事務所
商品開発	委託費	商品「○◇○◇」の新パッケージ製版代	1	式	108,000円	100,000円	50,000円	○×(株)
商品開発	旅費	航空代：高知・東京往復 宿泊代：4泊・東京	1	式	108,000円	100,000円	50,000円	◇×観光(株)
商品開発	使用料	展示商談会「■ ■ ■」出展料	1	式	648,000円	600,000円	300,000円	□◇○(株)
小計					1,080,000円	1,000,000円	500,000円	
生産性向上	機器整備費	品番：△△-○○	1	台	1,620,000円	1,500,000円	500,000円	(有)△◇
小計					1,620,000円	1,500,000円	500,000円	
合計					2,700,000円	2,500,000円	1,000,000円	

## 第4号様式別紙2

## 収支決算書

区 分	千円単位にまとめる (切り捨て)	千円単位にまとめる (切り捨て)	比較増減	備 考
	本年度決算額	本年度予算額		
自己資金	700,000 円	700,000 円	△0 円	
補助金	1,000,000	1,000,000	△0	
借入金	1,000,000	1,000,000	△0	
計				

## 2 支出の部

区 分	本年度決算額	本年度予算額	比較増減	備 考
商品開発	1,080,000 円	1,080,000 円	△0 円	
生産性向上	1,620,000	1,620,000	△0	
計	2,700,000	2,700,000	△0	

変更があった場合は、最終の交付決定額時の金額

第6号様式（第21条関係）

令和□□年□□月□□日

高知県知事 濱田 省司 様

4月1日～30日の間に  
報告してください。

住所 高知市丸ノ内1-2-20  
 申請者 氏名 株式会社高知家  
 代表取締役社長 高知太郎 印  
 生年月日 昭和〇〇年〇〇月〇〇日生

令和2年度高知県食品産業総合支援事業費補助金  
 目標数値の達成状況報告書

令和◇◇年◇◇月◇◇日付け高知県指令2第〇〇号で交付の決定がありました令和2年度高知県食品産業総合支援事業費補助金について、同補助金交付要綱第21条の規定により下記のとおり目標数値の達成状況を報告します。

## 記

1 事業の成果（※実績が目標数値を下回る場合は、課題、対応策等も併せて記入して下さい。）

新パッケージの商品について、首都圏のAスーパー（東京都）及びB百貨店（大阪府）において、商談が成立し、〇月から定番商品として採用されるなど、事業成果が得られている。改良後の商品完成が、令和2年度後期であったため、目標数値を達成できていないが、令和3年度は新たな販路先の拡大などに積極的に取り組み、目標達成を目指す。

2 事業の実施期間

実績報告に記載の期間に  
合わせてください。

令和◇◇年◇◇月◇◇日から令和◇◇年◇◇月◇◇日まで

3 目標数値の達成状況（事業実施年度、翌年度及び翌々年度）

目標数値（金額） （上段に（ ）で、目標数値を記入してください）			
令和元年度実績	令和2年度	令和3年度	令和4年度
100,000千円	【改善前】 100,000千円 【改善後】 115,000千円 【実績】 110,000千円	【改善前】 102,000千円 【改善後】 140,000千円	【改善前】 104,000千円 【改善後】 140,000千円

（注）平成30年度実績は改善前の商品又は全体売り上げの実績、平成31年度、平成32年度及び平成33年度は改善前の商品又は全体売り上げの目標数値と改善後の商品又は全体売り上げの目標数値とを区分して記入してください。